

TCS、知的財産(知財)による価値創造の取り組みが評価され、 「Asia IP Elite Award 2025」を受賞

タタコンサルタンシーサービシズ(TCS)は、2025年11月18日から20日にかけて東京で開催された「IPBC Asia 2025 (Intellectual Property Business Congress Asia 2025)」において、国際的な知的財産関連情報メディアである **Intellectual Asset Management** (本社: 英国・ロンドン、以下、IAM) が選考する「Asia IP Elite 2025」に選出されました。

この賞は、国際的に高い信頼性を獲得している IAM がアジア全域から選出した、知財活用や知財紛争への対処に積極的に関与している企業のうち、知財戦略の観点から最も優れた企業に授与されるもので、11月19日、グランドハイアット東京(東京都港区)で開催された「IPBC Asia 2025」において授賞式が行われました。

今回の受賞は、TCS が取り組む**リサーチ&イノベーション**(研究開発)の先進性や、権利化された特許技術の積極的な活用など、知財価値を引き出す革新的なアプローチが国際的に評価されたものです。



TCS は、今後も研究開発から生じた発明を着実に知財として保護するとともに、それらの活用に努め、事業の安定と成長に貢献する知財保護活動に取り組んでいきます。

以上

タタコンサルタンシーサービシズ (TCS) について

タタコンサルタンシーサービシズは、世界の様々な業界を牽引する大手企業からデジタル変革およびテクノロジーパートナーに選ばれています。1968年の創業以来、最高水準のイノベーション、卓越したエンジニアリング、カスタマーサービスを提供してきました。

タタ・グループの伝統を礎とするTCSは、お客さま、投資家、従業員、そして地域社会に長期的な価値を創造することに注力しています。世界55カ国に高度スキル人材を擁し、202カ所のサービスデリバリーセンターを有するTCSは、世界各地でトップ・エンプロイヤーに認定されており、新技術を迅速に適用・拡張する能力を活かしながら、お客さまとの長期的なパートナーシップを構築し、適応力のある企業への成長と変革を支援しています。こうした関係は数十年にわたり継続し、1970年代のメインフレームから現在のAIに至るまで、あらゆるテクノロジーサイクルを乗り越えてきました。

TCSは、人々の健康、サステナビリティ、さらに地域社会のエンパワーメントの促進に重点を置き、TCSニューヨークシティマラソン、TCSロンドンマラソン、TCSシドニーマラソンなど、世界で最も権威ある14の都市マラソンおよび耐久レースをタイトルスポンサーとして支援しています。

2025年3月31日を期末とする会計年度において、TCSの連結売上高は300億米ドルに達しました。

TCSの詳細についてはwww.tcs.comをご覧ください。